

今月の健康目標：夏を健康に過ごそう

2017.7.1

平安女学院高等学校
保健室

「これから本格的な夏が来ますよ」という合図の日のことを、小暑（しょうしょ）といいます。2017年の小暑は7月7日七夕の日です。七夕かざりをつける頃を合図に、しっかりと食べて、しっかり睡眠をとつて、暑さを乗り切る体力をつけて夏を健康に過ごしましょう！充実した夏休みを送ることができますように祈っています。

ウイルス性の胃腸炎や夏風邪の人もいるようです。腹痛・下痢・のどの痛みなどがある時には早めの受診をおすすめします！

「えっ！ 間違ってる？」夏の健康新知識

いつもスポーツドリンクで水分補給？

「熱中症の予防のために、いつもスポーツドリンクで水分補給をしているよ」という人は要注意！運動でたくさん汗をかいだ時は、失った塩分を補えるスポーツドリンクがおすすめ。糖分も入っているので、エネルギー補給にもなります。けれど飲みすぎると塩分や糖分のとり過ぎに。

夏にひくから夏カゼ？

夏カゼの原因はウイルスですね。冬カゼの原因ウイルスは、寒くて乾燥した環境が好き。でも中には暑くて湿度の高い夏の環境が好きなウイルスも。エンテロウイルスやアデノウイルスがそれです。これらのウイルスに感染しておこるのが夏カゼ。冬と同じカゼを夏にひくわけではないのです。

★夏カゼは、のどの痛みや胃腸の不調が出やすいので、消化の良いものを食べて、水分補給を心がけましょう。予防は冬と同じ。うがい・手洗い、十分な睡眠です。

熱中症

汗をたくさんかきすぎて脱水症状を起こしている状態。
●かまい
●冷や汗
●目の前が暗くなる
●青白い顔色

熱病

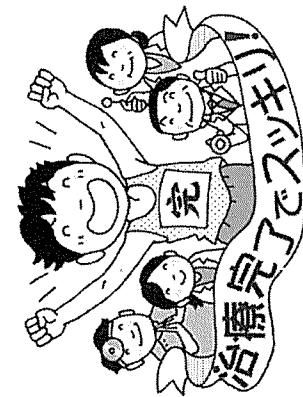
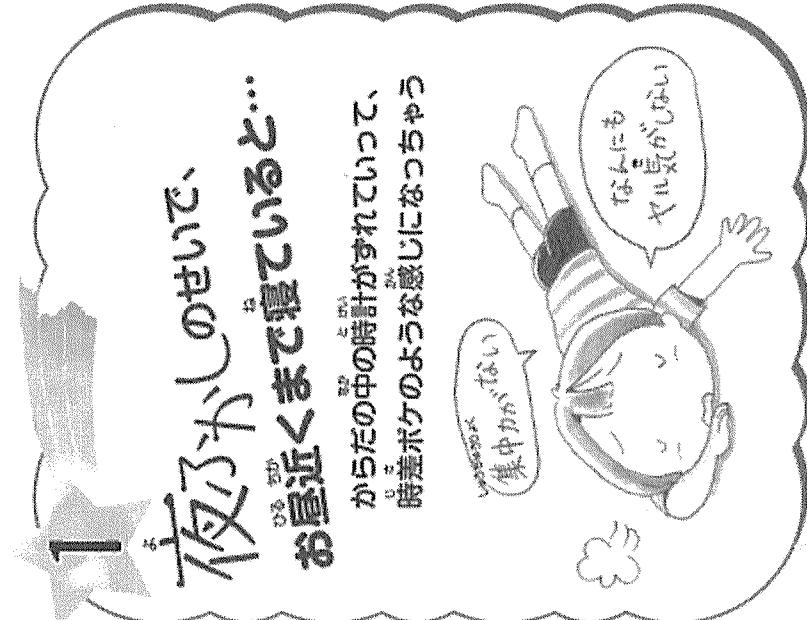
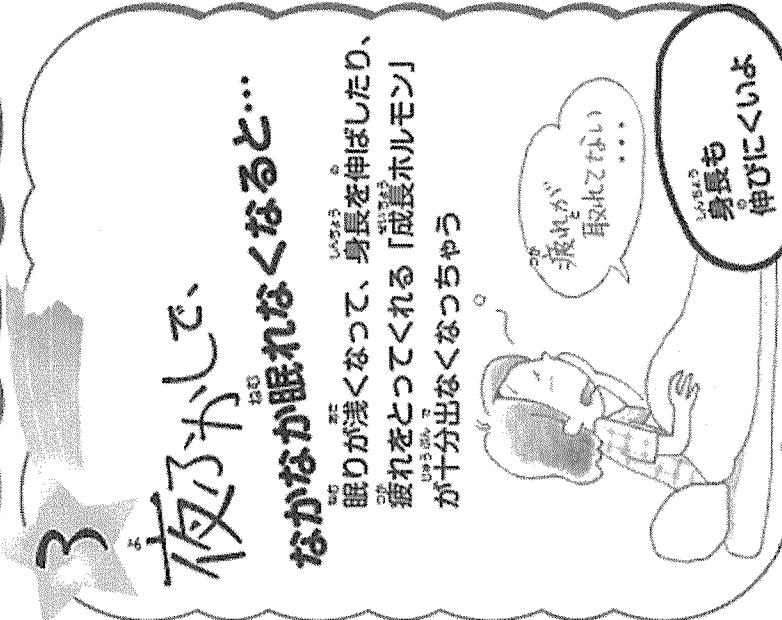
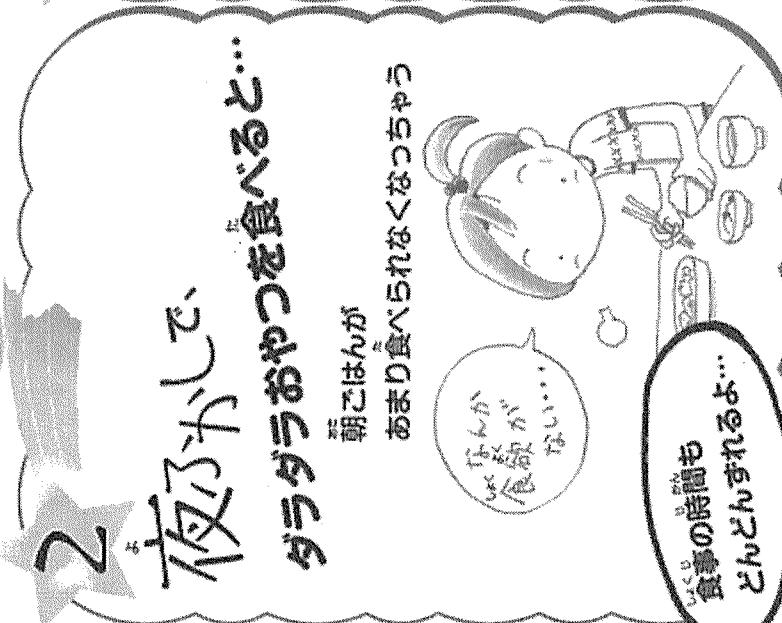
汗をたくさんかきすぎて体温が上がり、脳の機能が低下した状態。
●体温が高い
●話していることがおかしい
●反応が鈍い

筋肉痛

暑さによって血圧が低下、血のめぐりが悪くなつた状態。
●筋肉がしびれる
●筋肉痛
●手や足がつる



保健室前の掲示も見てね！



☆ 健康診断の結果と一緒に「受診のおすすめ」をもらった人は、夏休みが受診のチャンスです！受診完了でスッキリ2学期を迎える！

☆ 学校で怪我をして受診したけれども、保健室に届け出している人はいませんか？受診時の費用が戻ってくる「災害共済給付」制度の手続きは保健室を通じて行います。